



2021年12月15日

各 位

会 社 名 株式会社ラストワンマイル
代表者名 代表取締役社長 清水 望
(コード：9252 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 財務経理部長 市川 康平
(TEL. 050-5491-1029)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日、グロース市場を選択する申請書を提出いたしました。下記のとおり、東京証券取引所による、当社の基準日(2021年11月24日)(以下、「基準日」という。)時点における、新市場区分の上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果では、流通株式比率がグロース市場の上場維持基準を充たしておりませんでした。当社の直近決算期末(2021年11月30日)(以下、「直近決算期末」という。)時点において改めて算出した結果、流通株式比率を含めて全ての基準を充たしていることとお知らせするとともに、今後とも、グロース市場の上場維持基準を充たすべく、当社株式の流動性を高める施策を講じてまいります。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の基準日及び直近決算期末時点におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりであり、直近決算期末時点において、グロース市場の上場維持基準を全て充たしております。

	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
グロース市場基準	1,000 単位	5 億円	25%
当社の状況 (基準日)	4,595 単位	7 億 8,585 万 6,150 円	16.8%
当社の状況 (直近決算期末)	9,283 単位	15 億 8,733 万 3,150 円	34.0%
グロース市場の上場維持 基準への適合状況	○	○	○
計画書に記載の項目	—	—	○

当社の適合状況は、直近決算期末時点における株券等の分布状況表をもとに算出を行ったものです。流通株式比率の算定にあたっては東京証券取引所の公表している流通比率に基づき計算した結果 25.43% となっております。また、当社株主である(株)光通信及び(株)プレミアムウォーターホールディングスが直近で提出している大量保有報告書の保有目的が「純投資」と記載されている株式保有比率を合算しております。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組みの基本方針、課題及び取組内容

当社は、1. で記載のとおり、直近決算期末時点で、グロース市場の上場維持基準を全て満たしております。基準日時点でグロース市場の上場維持基準を満たしていなかった流通株式比率については、今後も上場維持基準を満たすべく、当社株式の需要と供給双方の改善を図り、幅広い投資家に当社への関心を持っていただけるよう対応してまいります。

具体的には、当社 WEB サイトを始めとして IR 情報発信の頻度を高めることで、当社の認知度を高め、当社株式の需要面を改善いたします。また、直近決算期末における、創業者である代表取締役社長清水望の所有株式数が、上場株式数の 42.03% を占めているため、再びグロース市場の上場維持基準を満たさなくなった場合には、同氏による株式売却を実施することで、当社株式の供給面を改善することも検討してまいります。

以上